



山中だより

〒959-3907 村上市府屋 655-3
TEL 77-2049 FAX 77-2152
令和6年2月22日発行 No. 13号



ブログ配信中！HP または右上の QR コードから *食育関係（献立や給食の様子）も随時更新しています！

教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる
重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

ひとは ひとによって ひとになる

「ひと（人）はひと（人）によってひと（人）になる」。私が尊敬する先生方のお一人からいただいた言葉です。それ以来、私の座右の銘（常に自分の心にとどめておき、自分の戒めや励ましにする言葉）となっています。これまでの自分を振り返ってみても、生を受けたときから何百、何千という人と出逢い、育てられ、支えられ、今の自分がいるのだとしみじみ感じます。

と同時にこの言葉は、教育や子育てにおける不易を表している言葉だとも思っています。時代が変化しても、あるいは様々な便利なツールがあったとしても最後は人。人と人が交わることで、大切なことを実感したり、学んだり、喜怒哀楽を通じて成長につながる。まさに教育＝共育と考えます。

山北の子どもたちは、大切に想ってくれる地域や保護者の皆様の愛情で教育＝郷育が進められていることを様々な場面で強く実感しています。その中で培った気づきや学びは、きっと予測困難な時代を力強くしなやかに生きる土台になるものと思います。

2月19日、3年生は最後の全校朝会でした。「ひとはひとによってひとになる」という言葉を紹介するとともに、下記の実験を通して、「みんなは必ず誰かに支えられている。自分そして支えてくれる人も大切にすることは、巡り巡って必ず自分の幸せにつながる。」といった講話を行いました。学校でも引き続き、人と人とのつながりの大切さを様々な場面で伝えていくことができればと考えています。



*皮をむいたみかんの実（＝自分）をそのまま水に入れると沈むが、皮（＝自分を支えてくれている人・守ってくれている人）がついた状態で水に入れると浮く。

山北地区の活性化について考える！ ～3年生総合的学習の時間～

3年生総合的学習の時間の総まとめとして位置づけている「山北の活性化プラン」の校内発表会を開催し、各グループが考案した計画を発表しました。これまで山北地区の実態洗い出しや先行事例の調べ学習も行いながら、活性化に向けた具体策を考えてきました。この取組は課題対応能力やキャリアプランニング能力を高めることも大きなねらいです。またこのミッションにあたっては、以下の5名の皆様からもアドバイザーとして作成段階（座談会）での助言や発表の感想・講評をいただき、活動の価値付けや幅広い見聞や知識を得ることにつながりました。3/17（日）の地域づくり学習会で、3年生が提案発表を行います。次ページにまちづくり協議会からいただいた案内文書をご掲載しました。ご都合のつく方はぜひご参加ください。

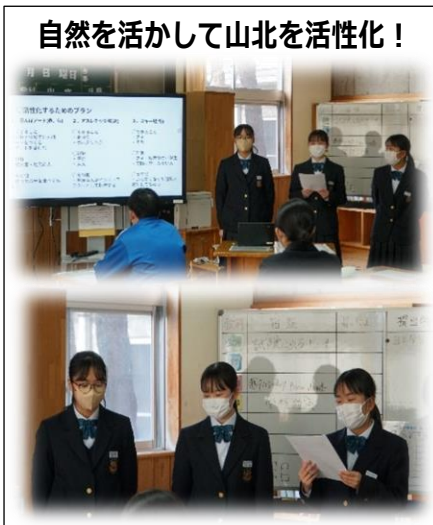
ご協力いただいた皆様です。ご多忙の中大変ありがとうございました。

地域コーディネーター、1級建築士
山北支所産業建設課
山北商工会
笹川流れカヤックセンター
村上市森林組合

加藤 英人 様
佐藤 優樹 様
青木 貴志 様
飯山 達也 様
板垣 真 様



各グループの山北活性化案の題名と発表の様子を紹介します。



～学習を終えて～

- ・もらった意見などを参考にして山北の活性化についての考えを更に深め、プレゼンテーションなどについてのやり方なども再考することができた。山北を活性化していきたいし、そのための内容を真剣に考えることができたので、これからの生活にも活かしていきたい。(富樫桃花さん・荒川)
- ・山北の中にいる人の意見だけではなく、外の意見も取り入れるということが大事だということがわかった。活性化させてにぎやかにしたい。指導者の方々から頂いた意見などを取り入れてまた計画してみたいと思った。(吉光雅生さん・碁石)

地域づくり楽習会 in さんぽく *まちづくり協議会より

3.17 2024 sunday

大人も子どもも
みんな未来を探そう

『全日程参加者』
特典
スペシャルランチ準備します
Lunch 12:00～13:00

会場 さんぽく会館『集会所』
日時 令和6年3月17日(日)
時間 10:00～15:00
対象 山北に関心のある方などでも
主催 山北地区まちづくり協議会

9:30～受付

10:00～12:00
『午前の部』
●山北中学校三年生による
①地域づくりアイデア発表会
②ワークショップ『アイデアの実現』
参加者みんなで中学生の
アイデア実現への方法を探ろう

12:00～13:00
『ランチタイム・休憩』
地域おこし協力隊と一緒に活動する桑川と越沢から提供
される昼食。どんな美味しいものが用意されるかな！

13:00～15:00
『午後の部』
●退任周辺の地域おこし協力隊員
高杉隊員、神吉隊員と気軽に交流
◎『三年間をぶっちゃけ』
活動報告とインタビュー
◎交流タイム
※現在着任中の隊員と兼務隊員の紹介もあり
●皆様、お疲れ様でした

午前の部、午後の部と
二部制ですが、
片方だけの参加も大歓迎です。
参加者大募集!
全日程参加の方には
ランチを準備します。
協力隊にちなんで山北食材が
振舞われますよー
お楽しみに!

◎キッズスペース
楽習会の間は、お子さまを預ける事ができ
ません。託児サービスなど、子どもたちも楽しめる
時間になっていますので是非ご利用下さい。

3.17 sunday

地域づくり楽習会 in さんぽく 2024

参加募集締切り
3/8(金)

《午前の部》
中学三年生が地域の学び
から考えた山北への提案
を発表します。
その後、参加者みんなで
その提案を実現するため
に必要なことを話し合
います。中学生と一緒に地
域の未来を考えてみま
せんか。

人口減少、高齢化の波が
押し寄せる中
地域づくりには
より一層、子ども達や外部人材の
視点や力が重要な
要素になっています。
子ども達が見つめる地域の未来を
地域の大人も一緒に考える
素敵な取組みに
ご一緒しませんか。

《午後の部》
今年の三月で退任予定の
地域おこし協力隊二名の
活動報告と、受入先の方
々も含めた三年間の活
動をインタビューも交
えて振り返ります。
どんな話が聞けるか、お
楽しみに！
そして、紹介ブースも設
置し、交流の時間もあ
りますので直に隊員の活
動にふれてみることもで
きますよ。

申込書 キッズスペース利用のお子さまの申込み記入もお願いします。

名前	年齢	<input type="checkbox"/> 全参加(ランチ付き) <input type="checkbox"/> 午前の部 参加 <input type="checkbox"/> 午後の部 参加 <input type="checkbox"/> キッズスペース利用
住所	連絡先	
名前	年齢	<input type="checkbox"/> 全参加(ランチ付き) <input type="checkbox"/> 午前の部 参加 <input type="checkbox"/> 午後の部 参加 <input type="checkbox"/> キッズスペース利用
住所	連絡先	
名前	年齢	<input type="checkbox"/> 全参加(ランチ付き) <input type="checkbox"/> 午前の部 参加 <input type="checkbox"/> 午後の部 参加 <input type="checkbox"/> キッズスペース利用
住所	連絡先	

お問い合わせ先

〒959-3907 新潟県村上市府屋232番地
山北地区まちづくり協議会事務局 (山北支所地域振興課自治振興室内)

s.shinko-chiiki@city.murakam.lg.jp
TEL : 0254-77-3111 FAX : 0254-77-2217

参加申込みは、
QRコード・メール
FAX・電話の
いずれかで
お申込み下さい

郷土に学び 郷土を語り 自信と誇りをもってたくましくのびる子どもづくりに向けて ～第4回学校運営協議会より～

2月9日(金)に第4回山北地区コミュニティ・スクール(CS)による学校運営協議会が開催されました。当協議会は、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「地域とともにある学校」に向け、学校運営に地域の声を積極的に生かし、一体となって特色ある学校づくりを進めていくことを大きな目的としています。委員は、山北地区各種団体の代表、保護者代表、地域住民の皆様、保育園長様、各小中学校校長他代表職員で構成されています(今年度は17名)。*表題は当協議会の「育てたい子ども像」です。

第1回(5月)は学校経営方針に係る意見交流や承認、第2回(9月)は前期学校評価結果に係る意見交換や助言、第3回(11月)は山北中の授業参観と感想、1学期に行った山北地区小中学校生活習慣実態調査結果を基にした意見交換を行いました。

今年度最後となる第4回は、12月に実施した学校評価を基に次年度の教育活動に係るご意見をいただきました。地域の皆様と手を携え合い、目指す子ども像を共有しながらその実現に向けて教育活動を推進させていきたいと考えています。

頂戴した主なご意見・ご助言は下記の通りです。

【ご意見・ご助言】

- 学校生活が楽しいと思える基盤は、「安心できる環境」と「よりよい人間関係」である。引き続き、重視した教育活動を展開してほしい。
- メディアコントロールの指導を強化(子ども、家庭双方へ)してほしい。
- 山北地区の学力向上に向けた更なる取組の推進(小中連携も含めて)を図ってほしい。
- 猿や熊出没に係る行政と連携した安全・見守りの強化を図ってほしい。
- 部活動地域移行に係る進捗状況の共有を地域や家庭に確実に行ってほしい。
- 町づくり協議会も物資両面で教育活動を進める手助けができる。

第4回メディアコントロールウィーク(1月)の結果

【メディア使用時間】

学年	1週間平均		平日平均		土日平均	
	今回(1月)	前回(11月)	今回(1月)	前回(11月)	今回(1月)	前回(11月)
1年生	1:57	1:49	1:43	1:31	2:31	2:33
2年生	2:08	2:01	1:55	1:55	2:41	2:18
3年生	1:33	1:27	1:24	1:22	1:56	1:37
全校	1:55	1:48	1:43	1:40	2:25	2:08

【家庭学習時間】

学年	1週間平均		平日平均		土日平均	
	今回(1月)	前回(11月)	今回(1月)	前回(11月)	今回(1月)	前回(11月)
1年生	1:02	0:52	1:01	0:53	1:05	0:50
2年生	1:05	1:01	1:06	1:00	1:03	1:03
3年生	2:17	1:30	2:03	1:29	2:05	1:33
全校	1:27	1:08	1:23	1:07	1:37	1:10

【睡眠時間】

学年	1週間平均		平日平均		土日平均	
	今回(1月)	前回(11月)	今回(1月)	前回(11月)	今回(1月)	前回(11月)
1年生	7:47	7:55	7:43	7:59	7:56	7:46
2年生	7:44	7:41	7:41	7:42	7:52	7:38
3年生	7:47	7:52	7:48	7:51	7:46	7:56
全校	7:46	7:46	7:44	7:46	7:51	7:44

結果の分析から

1. 2年生はどの項目も平均時間がほぼ同等です。睡眠時間は良好ですが、メディア時間が多いと必然的に家庭学習時間も少なくなると考えられます。就寝時刻を決め、メディア使用と家庭学習の時間を同じ程度にすることを強くお勧めします。

特に家庭学習については（以前の学校便りでも伝えましたが）、全国の平均学習時間は1, 2年生とも1時間30分前後で、山北中生は30分ほど少ない結果です（0分という生徒もいるようです）。2年生は1年後、1年生は2年後の自己実現（進路達成）を見通し、課題（宿題）以外にも自学を行い、学習習慣を身につけることです。1日30分でも、1週間では合計3時間30分となります。コツコツと努力を積み重ねることを期待します。

3年生は4月から新しい環境でのスタートです。今よりも早く自宅を出発する人もいないのでしょうか。受験に向けたラストスパートとともに、新年度の生活をイメージした生活習慣の確立も心がけてほしいです。

卒業式まで残り〇日・・・

1階廊下と3年生教室にはカウントダウンカレンダーが掲示されています。卒業間近の3年生が作成したもので、日々数字が少なくなるのを見ると何か淋しさを感じます。いよいよ3月5日（火）は第28回卒業証書授与式です。新型コロナウイルス感染症による制限があった式も、ご来賓への案内も含めて従前の形式に戻し、準備を進めています。当日は、卒業生の新たな門出を在校生・全職員で心から祝福したいと思います。



【3月の予定】 *日程変更や中止等の場合もあります。

1	金		11	月		21	木	45分3限授業 部活動終了14:15
2	土		12	火		22	金	3学期終業式 集落会 離任式 新潟県公立2次学力検査
3	日		13	水	新潟県公立一般追検査 フッ化物洗口	23	土	
4	月	3年生修了式・同窓会入会式 45分授業 卒業式予行練習	14	木	給食最終日 放課後学習会	24	日	
5	火	第28回卒業証書授与式	15	金	45分3限授業 部活動終了14:15 新潟県公立一般合格発表	25	月	新潟県公立2次検査合格発表
6	水	新潟県公立一般学力検査 フッ化物洗口 1, 2年生単元別テスト	16	土		26	火	
7	木	生徒朝会 放課後学習会	17	日	地域づくり楽習会	27	水	
8	金		18	月	45分3限授業 部活動終了14:15	28	木	
9	土	卒業生机磨き	19	火	45分3限授業 部活動終了14:15 ワックスかけ作業	29	金	
10	日		20	水	春分の日	30	土	
						31	日	



山中大より

〒959-3907 村上市府屋 655-3
TEL 77-2049 FAX 77-2152
令和6年3月11日発行 No. 14号



ブログ配信中！HP または右上の QR コードから *食育関係（献立や給食の様子）も随時更新しています！

教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる
重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

卒業式

3月5日（火）、第28回卒業証書授与式が挙行政され、22名の卒業生が山北中学校を巣立ちました。



【校長式辞】

確かな春の訪れを感じる今日の佳き日、村上市教育委員会学校教育課課長小川智也様をはじめ、多くの御来賓並びに保護者の皆様の御臨席を賜り、令和5年度村上市立山北中学校卒業証書授与式を挙行政できますことに心より感謝申し上げます。

先ほど卒業証書を手にした22名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。感染症による様々な活動制限があった3年間でしたが、素直な心、周りを気遣う優しい心、何事も一生懸命で前向きな心はしっかりと私たちに届いていました。気軽に声をかけてくれたり、笑顔で言葉を返してくれた優しい皆さんに感謝します。全校朝会で真剣に目と耳と心で話を聴いてくれた皆さんに感謝します。体育祭での頑張り、そして3年生から後輩、先生方、お家の人へのサプライズ、その気持ちに感謝します。聞く者の心を揺さぶる合唱、感動を与えてくれた皆さんに感謝します。奉仕活動や地域行事への参加など、地域に貢献してくれた皆さんに感謝します。

卒業生全員の前で話をするのが最後になる今、私が大好きな『親の心』をうたった詩を送ります。



- ・水のように冷たい霜の日も、氷のように寒い雪の日も、乾いた場所に我が子をまわし、自分は濡れた場所にたつ。
- ・子どもが自分の懐に糞をし、自分の服に小便をしても、自ら手を洗い注ぎ、汚さを嫌うことはない。
- ・食べ物の味を見てこれを我が子に与えるときは、苦いものを自分で飲み、甘いものを我が子に与える。
- ・もし我が子のために、やむを得ないことがあれば、自らが悪者になることもはばからない。
- ・もし我が子が遠くに行けば、帰ってその顔を見るまで寝ても覚めても待ち続ける。
- ・自分の生きている間は、何かあれば我が子の身になってやろうと念じ、自分がいなくなった後も我が子が幸せになることだけを願う。

この詩を初めて耳にしたとき、私は自然と涙が溢れました。そしてこの詩は、皆さんのお父さんお母さん、家族の気持ちが凝縮されているように感じます。15年間我が子に寄り添い、支え、時には一緒に楽しんだり喜んだり悲しんだり、時には怒ったり、叱ったり。全ては皆、我が子が好きだから、そして立派に成長してほしいと願っているからに他なりません。義務教育9年間の節目を迎えた今、日本語で最も美しい言葉「ありがとう」をぜひご家族に伝えてください。

そしてこれからの人生において、常に感謝の気持ちを忘れない優しい人であり続けてください。それはきっと自分の幸せ、周りの人の幸せにつながるはず、4月に皆さんに話をした「日々幸せ 感じ上手」な人間になれるはずです。

保護者の皆様、改めましてお子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。皆様の心には『記憶の宝石箱』があります。その中には、我が子がこの世に生を受けてから、十五年、五千日の記憶が納められています。紅葉のような小さな手でこちらの手を握りかえてきた記憶、抱き上げたときに見せるあどけない笑顔、自分の命よりも大切なもう一つの命があるという実感。子どもたちの成長に、そして存在そのものに深い感謝の気持ちを持ちたい、そう思います。これからもお子様の成長段階には節目があります。思い通りにいく時といかない時を繰り返しながら、その1つ1つの節目を乗り越えていく。それが成長していくこと、生きていくということでしょう。どうかこれからも大切な宝物であるお子様をお支えください。

本日はご多用の中、御臨席を賜りました御来賓の皆様には重ねて御礼を申し上げますとともに、今後とも本校の教育に益々のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、山北中学校職員並びに伝統を引き継ぐ在校生の皆さんとともに、それぞれの道に巣立つ卒業生 22 名の輝かしい未来を願い、式辞といたします。

【送辞】 在校生代表 富樫 千朋さん



春の香りを感じる今日の佳き日、22名の卒業生の皆様並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

こうして、皆さんの姿を目にしていると、数々の思い出が溢れんばかりに浮かんでいきます。新型コロナウイルス感染症も緩和しはじめ、以前のようにたくさんの楽しい行事を行うことができました。

体育祭では、みなさんが力強く引っ張ってくれたおかげで、青軍赤軍が一致団結して心に残る白熱した体育祭になりました。パネル製作や競技、応援、運営とリードしてくれる姿を見ていると、私たちも自然とやる気が起こり、全校生徒一人一人が全力で体育祭に取り組むことができました。

文化祭の合唱発表では、山北中学校の伝統である素晴らしい歌声が体育館に響き渡りました。私たちも全力で取り組み、良い合唱ができたと思えました。しかしみなさんの合唱は私たち1、2年生の想像をはるかに超えるものでした。力強く美しい歌声を満面の笑顔で奏でるハーモニーはこれこそが山北中の伝統であるという気迫を伝えてくれました。私たちもその伝統を引き継いでいきたいです。

日々の生活では、いつも元気いっぱいの笑顔で接してくれました。ありがとうございました。

年齢が一つ違うだけなのに、どれほどその背中が大きく見えたことでしょうか。学校生活の多くの機会の中で、皆さんの存在の大きさを知ることができました。そして皆さんの背中を追いかけながら、私たちも色々なところで成長することができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

今日という日は、皆さんにとって山北中学校を卒業する日であり、新たなスタートラインに立つ日でもあります。皆さんは、これからそれぞれの道を歩んでいけます。時にはくじけそうになることもあるかもしれませんが、そんなときは、この山北中学校での楽しい日々を思い出してください。きっとまた前を向けるはずです。まだまだ名残は尽きませんが、いよいよお別れのときです。在校生一同、これまでのように皆さんに頼っていくことはできません。つまづいた時には、皆さんの一生懸命な姿、学校をよくしてくださった姿を思い出しながら、この山北中学校の伝統を引き継ぎ、より良いものにしていきたいと思えます。結びに皆さんの新しい日々でのご活躍を祈念して、送辞とさせていただきます。

【答辞】 卒業生代表 木村 奈々さん



本日、保護者の皆様、ご来賓のご臨席の元、このような盛大な卒業式を挙行していただきましたことを卒業生一同、心より御礼申し上げます。

今日、私たち 22 名はこの山北中学校を卒業します。まだ少し大きい制服を身にまとい、大きな期待と少しの不安を胸に入学してからあっという間に3年が経ちました。今日までの日々には、数えきれないほどたくさんの思い出が散りばめられています。

慣れない環境で戸惑うことの多かった1年生。何もかもが新しくワクワクすると同時に、不安もありました。それでも、みんなと過ごす毎日は笑顔で溢れていたのを覚えています。

先輩としての自覚が芽生えた2年生。部活動では3年生が引退し、私たちが部をまとめていく立場になりました。また、3学期になると3年生からたくさんの方が引き継がれ、これからこの学校を創っていく責任の重さを実感しました。

学校生活も残りわずかとなり、何気ない日常が愛おしく感じられた3年生。全ての行事に「最後」がつき、そしてその全てを私たちは全力で楽しみました。修学旅行では、教科書でしか見たことのない大仏や神社を見たり、おいしいものを食べたり、夜まで友だちと話したりと、たくさんの思い出をつくりました。体育祭では、本気だからこそ衝突してしまう時もありましたが、赤軍・青軍、お互いに力の限り戦いました。文化祭では、毎日の合唱練習に励み、本番は伝統というふさわしい歌声を響かせることができました。また、今年は生徒会本部で逃走中という新しいイベントを企画し、大成功させることができました。

この1年、「create」という生徒会スローガンを掲げ、たくさんの方に挑戦し、自分たちの手で私たちの山北中学校を創り上げてきました。前例のないことを行うのは難しいことでしたが、みんながいたからこそ乗り越えることができました。本当にありがとう。

1年後にこの日を迎える2年生のみなさん、卒業なんてまだ先のことだと思っているであろう1年生のみなさん。3年間はあっという間でした。一日一日を大切に過ごしてください。そして、この素晴らしい山北中学校をみなさんに託します。今よりもっと素敵な学校にしていってください。

いつも私たちを支えてくださった先生方。個性的な方が多く、授業や日常生活がとても楽しかったです。ときに優しく、ときに厳しく指導してくださったからこそ私たちは成長することができました。本当にありがとうございました。

そして、いつもそばで応援してくれた家族。悩んだときに相談に乗ってくれてありがとう。15年間、支えてくれありがとう。ここでは言いきれないほどたくさん感謝しています。これからもよろしく願います。

最後に3年生のみんな。ここに立って話していると、もう明日からは他愛のない話で笑い合ったり、一緒に馬鹿騒ぎしたりする日常はやってこないんだと身にしみて感じます。もっとみんなと一緒にいたいけれど、ここでみんなとの冒険は終わりです。3年A組のみんなと過ごしたこの3年間は、私の誇りです。明日からはそれぞれの夢に向かって、新しい仲間と一緒に次の冒険へ出かけましょう。

3年生ありがとう！～生徒総会 & 卒業を控えた在校生による取組～

- 2月22日（木）に生徒総会が行われ、今年度の生徒会活動の振り返りを行いました。リーダーはもちろんですが、全校生徒もフォロワーとしての役割をしっかりと遂行してくれた1年でした。全校生徒が楽しく有意義な学校生活を送れるのは、生徒会本部や各委員会のおかげなのだなぁと改めて考えさせられました。よき伝統を1, 2年生がつなぎ、更に発展させてほしいと願っています。



- 新生徒会では在校生全員で卒業間近の3年生へ感謝を伝える取組を2月中旬から行いました。廊下には感謝を示す掲示物や在校生・先生方のメッセージが貼られ、昼の放送でも卒業ソングを流したり、3年生へインタビューしたりするなどしました。



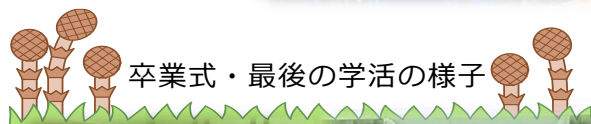


- 生徒総会後にはミニ送会として、3年生の3年間を綴ったDVDの鑑賞とレクリエーション（山中に関わるクイズ大会）が行われました。DVD鑑賞ではあどけなさが残る1年生から立派に成長した3年生の姿が見れた楽しい一時でした。最後は3年生から1, 2年生へメッセージを書いたポスターも贈呈され、心温まる会となりました。これまで取り組んできた後輩たちの感謝の気持ちはきっと3年生に届いたものと思います。



3年生が感謝を示す！～伝統の机磨き～

3月9日（土）、平成20年度から続いている伝統行事（今年度で16回目）である「机磨き」が行われました。在学中に使った机をきれいにし、新入生に引き渡そうと、参加した卒業生たちが3年間の思い出を振り返りながら心を込めて磨く姿が印象的でした。表面をヤスリなどで磨いた後、丁寧に塗装した机は輝きを取り戻したようにも見えました。ご協力いただきました皆様に改めて感謝申し上げます。



卒業式・最後の学活の様子



卒業生入場



卒業証書授与



在校生合唱



卒業記念合唱



卒業生最後の学活